（別紙４（２））

事業所名　グループホーム　たのしい家　淀川

目標達成計画

作成日：　平成　　24　年　10　月　18　日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間を想定した訓練を行えていない。災害時地域の方との十分な協力体制が築けていない。	地域の方にホームの事を知って頂き、災害時など、困った時に協力して頂けるような関係を築く。	運営推進会議の議題としてとりあげ地域の代表者から地域の方に伝えて頂く。また地域の催しに参加し、ホームの事を直接伝える。	6ヶ月
2	2	自治会に加入し回覧板は回ってくるが、地域の催し等には参加できていない。	地域の催しに積極的に参加し、ご利用者様に地域との繋がりを持っていただく。	運営推進会議や回覧板等で地域の催しについて情報を収集し、積極的に参加する。	12ヶ月
3	5	市の担当者と直接連絡を取り合う事はほとんど無いが、必要な報告はおこなっている。	たのしい家淀川の特色、現状を市の担当者にわかってもらう。	直接出向いて報告を行うようにし、市の担当者と直接話できる状況を作っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。